

文化ウィーク実行委員会活動報告

神奈川大学外国語学部国際文化交流学科・国際日本学部の文化ウィーク（学部祭）実行委員会です。私たちは、毎年イベント企画・運営を行っています。

本年度は、2022年11月29日火曜日に、『文化の祭典』を開催しました。2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響から、対面でのイベントではなく、オンラインイベントとして動画コンテンツを開催しましたが、昨年度、対面でのイベント開催を再開しました。昨年度の『文化の祭典』は、『異文化交流フェスタ』と別々に開催されていましたが、今年度はこれら二つのイベントを、一つに合併して開催しました。第一部と第二部の二部構成で行われた『文化の祭典』について、詳しく紹介していきます。

『文化の祭典』とは、ゲストの方による公演や、留学生によるプレゼンなどを通して、学生に世界の多様性を知る楽しさを紹介するイベントです。毎年、食、音楽、ファッションなどさまざまな文化を取り上げています。

今回、第一部では、留学生を含めた学生たちによる発表を募り、教職員や学生に審査と投票をもらうコンテスト形式をとりました。発表内容は多岐に渡り、英語を用いた落語や、白浪五人男



「文化の祭典」第一部 参加者の集合写真



「文化の祭典」第二部 講演会 小濱明人氏

についての解説、ギターによる弾き語り、ルーミアの文化をテーマにしたプレゼンなど、審査対象に含まれない特別枠の発表も含めて、合計8つの発表をしていただきました。その中で、優秀賞を受賞したのは、まんじゅうこわいぐを元にした英語での落語「まんじゅうギャング」、話術によってまけてもらった壺を、人力車で運ぶお話

国際日本学部 日本文化学科2年 浅田 彩乃

「The fastest pots delivery in Japan」を発表した2団体でした。そして、最優秀賞を受賞したのは、あいみよんさんの曲と、オリジナルソングの2曲を弾き語りした、国際交流学科の学生です。このようなバラエティに富んだ発表を通して、たくさんの方の文化に親しみ良ききっかけになりました。

第二部では、ゲストに尺八演奏家の小濱明人さんをお招きし、講演をしていただきました。尺八の特徴や他の楽器との相違点を、音楽活動にどのように活かしているかについてお話しして下さり、興味深い講演となりました。講演の最初と最後にして下さった尺八の演奏には、会場中が圧倒されました。普段は体験できない生演奏の迫力に、非常に感動しました。また、小濱さんの体験に基づいた、世界で生きる為に大切なことについてお話も大変興味深いものでした。文化の違いを受け止めることや、自分を知ることなど、「文化」と向き合う上でも大切なことを知ることができました。

今回のイベントは、多くの方が参加して下さいました。発表をして下さった方もイベントを見に来て下さった方も、皆楽しめるイベントになったと思います。二部構成のイベント開催は初めての試みでしたが、貴重な経験となりました。来年度のイベント運営にこれを活かし、糧としていきたいです。

文化の祭典




二部構成の
イベントです♪
3 限→学生発表
4 限→ゲストの講演

日時: 11月29日(火) 3・4 限

場所: 4F 米田吉盛記念講堂

スペシャルゲスト 尺八演奏家 小濱明人先生

<小濱明人 略歴>
琴古流尺八および在典本曲(横山勝也伝)を石川利光に、民謡尺八を米谷智に師事。NHK 邦楽技能者育成会修了。尺八新人王決定戦優勝。ACCの助成によりNYへ留学。2018年より「小濱明人尺八リサイタル」を連続開催。国立劇場主催「明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会」出演。ワールド尺八フェスティバル(ロンドン)、国際尺八フェスティバル(プラハ)、ラ・フォル・ジュルネ(フランス)他、多くの国際音楽祭に招待参加。尺八独奏曲をBERG Orchestraと世界初演。海外公演は35カ国に及び、本曲三部作「寂静光臨」[LOTUS POSITION with 山下洋輔]他、計10枚のアルバムを発表。また「The Shakuhechi5」他多くのグループに参加している。学習院大学非常勤講師。虚無僧研究会、日本尺八演奏家ネットワーク会員。

主催/神奈川大学 外国語学部 国際文化交流学科
国際日本学部 国際文化交流学科
日本文化学科
歴史民俗学科

文化ウィーク(学部祭)実行委員会
協賛/神奈川大学人文学会